7月6日 水曜日 5日発行
昭和30年(西暦1955年)
発行所 内外タイムス社 東京都中央区銀座3の5
電話 代表 京橋 56-8646
内外タイムス THE NAIGAI TIMES
第3148号

天気予報
今晩 南のち北の風 晴一時曇
明日 北のち南の風 晴時々曇

版

補助金等の使用を適正に

不正交付は告発

事前事後監査を励行

対策要綱 閣議で承認

竹山建設相は五日の閣議で発言を求め、建設省所管の補助金等の取扱いの適正化を次のような対策要綱によって進めたいと述べて了承を求めた。補助金の使用の適正化については、さきに「補助金等適正化法案」が準備されていたが、一日の閣議で国会提出が留保さ[illegible]正使用防止することになった。特に建設省では所管事務の[illegible]で建設省から対策要綱の報告があったものである。対策要綱の要旨は次の通り。

建設省所管補助金等取扱いの適正化対策要綱

▼今後特に措置すべき事項

一、補助事業について調査および検査を励行する❷特に災害[illegible]については❶と同様趣旨実施に努める。

二、補助金の返還を命ぜられた事業主体が納期日までに還付金を納付しない時は必要に応じ他の補助金の交付を一時停止する。

三、事業主体が不正により補助金の交付を受けた場合、犯罪ありと思われる場合刑事訴訟法規定に基ずく告発事務を励行する。

▼従来の措置で今後一層励行する事項

一、補助金の交付決定に当ってその補助金の交付を受ける事業について目的、内容等を十分調査し法令、予算の定めるところに違反しないかどうかを確認する。

二、次の補助条件の励行に努める❶補助金の目的外使用禁止❷補助事業完工期限の明示❸事業実施に関する所用の指示に従うこと❹事業実施状況の報告❺経費の費目の変更について承認を受ける❻補助事業の実施に関して法令補助条件に違反した場合は補助金の交付決定の全部または一部を取消し、かつ返還を命ずること❼必要に応じ立入り検査をすること❽補助事業が完工した時は速やかに完工の認定を受くべきこと❾前号の認定後補助金の清算を行い、余剰金の返還および残存物件の処分は本省の指示に基づいて行うべきこと。

三、補助金の交付後、当該交付が不正または不当の申請によって行われ、または当該補助事業が法令または補助条件に違反して執行されていることが判明した場合は速やかに当該補助金の交付の決定を取消し、またはその返還を命ずるなどの措置をとるものとすること。

対等で話合いを

巨頭会談とソ連の立場

フルシチョフ氏 米大使館招宴で演説

【モスクワ四日発ロイター＝共同】ソ連のブルガーニン首相、ミコヤン、カガノヴィッチ、ペルヴーヒン、サブーロフ各副首相、[illegible]



フ第一書記

[illegible]頭会談に臨むソ連の立場について次の様な長広舌をふるった。[illegible]しわれ／＼が対等の立場で[illegible]な態度で話合うならば、巨[illegible]がらなんらかの成果を得ることが出来るだろう。もしもわれ[illegible]商売人のつもりでジュネー[illegible]かけるならば行っても無駄[illegible]。

[illegible]はアイゼンハワー米大統領の記者会見における言明を[illegible]いと思っているが、言明を[illegible]十まで歓迎するわけではない。[illegible]中には正しいことも誤ってもあるが、ともかく清新の[illegible]らたものである。[illegible]世界の国民は総ての諸国間[illegible]緩和のためにそれぞれ役割[illegible]果さなければならない。もしその[illegible]敗に終るだろう。ソ連は傷[illegible]定をひきずって巨頭会談に[illegible]はなく、正々堂々と好敵手に立ち向う兵士のようなつもりでこれに臨もうとしているのだ。

これに対しウォムズリー米代理大使は

アイゼンハワー大統領が、重要な理由がなくて巨頭会談に出席するとは思えない。大統領は重要でない問題のために貴重な時間を浪費するとは、大統領の記者会見における言明にソ連が同意できない点があるとしても驚くことはない。意見の相違があるからこそわれわれは巨頭会談に出席するのであって、事前に合意に達せられるならば巨頭会談は不必要だ、と述べた。

なおフルシチョフ氏はこの演説が米大使館を訪問する前にブルガーニン首相、カガノヴィッチ、ミコヤン両副首相らと協議の上読み上げることに決まったものであることを明らかにした。





川田三姉妹
写真は左から正子、美智子、孝子の川田三姉妹

童心を清める歌声

ヒット曲もぞくぞく

○…芸能人の一族というのは珍しくないが、川田三姉妹のようにそろって歌（童謡）がうまいというのはいない。声帯の構造がよっぽど同じようなシカケになっているらしい。もっとも長女のマーちゃん(正子)はもう童謡は歌わない。ことし武蔵野音楽学校を卒業した二十歳のお嫁入り前のお嬢さんだから、童謡を歌っていてはおかしいかも知れない。

○…七歳のとき―というから丁度太平洋戦争とともに歌い始めたことになる。かわいいマーちゃんも軍隊や工場慰問にやたらに引っぱり回された。戦争末期には、家が近かった関係から、NHK専属みたいになってNHKの廊下にいた。そして空襲やら何やらで他の歌手が来ないと、自分の受持以外の歌を歌った。だから昭和二十一年女学校（東洋英和）へ入ると同時に歌をやめる時には、NHKはゴールデンアワーの七時半からマーちゃんを送る夕べを開いた。NHKとしては空前絶後のはなむけだそうだ。歌っていたのは小学校の唱歌だけだが"みかんの花咲く丘""トンガリ帽子"のレコードは十数万枚売れており、マーちゃんの声を聞いたことのない人は珍しい位だろう。原信子氏について本格的に声楽をおさめ、今ではお弟子さんに童謡を教えている。

○…次女孝子さんは五歳のとき姉と一緒に"ゆりかご会"に入ってから十八歳の今日まで童謡を歌い続けている珍しい存在だ。少女雑誌や歌謡雑誌でも人気者だし、吹込んだレコードも約四百曲、コロムビア随一である。ヒット曲も多く、"やさしいおかあさん""みてござる"は十五、六万枚も売れ"お猿のかごや""鳥の赤ちゃん""絵日傘""風の子""月の砂漠"と童心を深めた歌は枚挙に暇がない。ことし山脇女学校を出て酒井弘（上野）松本菊子（武蔵野）両音楽学校の先生にみて貰っているが、三姉妹の中でも声帯が大きく丈夫でいわゆる声変りもなく舞台で連続十曲ぐらい平気で歌う馬力がある。キカン気でカンもよく、二十の扉に出ても大人に負けぬという定評があった。

○…末のみっちゃん（美智子）はまだ十歳の小学校四年生、初放送は三つの時、団伊玖磨の"金魚"レコードは六歳から今まで二十数曲あるがこれというヒット曲はないが人なつこく、カンもよく、踊りが好きでラジオに合せて自分で振付をする位だが、惜しいことに病弱で去年一年間学校を休んだ。あたかも「豆スター問題」のやかましい時で、歌でサボって落第したと騒がれたが、実際は肺門淋巴腺で静養を必要としていた。頭もよく学校の評判もいい。

○…この三姉妹、いわゆる豆スター臭がないのは一つは母親須磨子さんのしつけよろしきを得たためらしい。少女歌手を宣伝しないことで有名なコロムビアに三人とも籍をおいて変らぬのも母親のやり方だし、マーちゃんを叱るにも「お嫁に行かなきゃならない年で…」といって「そんなに急いでやらないでよ」といわれる古風？な母親なのである。この母親も小学生のころは唱歌がうまかったという。声帯は遺伝するものらしい。そういえば息子の声は大概親父と似ている。（良）

米価、八日最終決定へ

政府は五日の閣議で米価問題について協議した結果、五日から河野農林・一万田大蔵両相間の意見調整をはかり、七日には河野・一万田両相に松村文相、竹山建設相、高碕経審長官、根本官房長官を加えた六者で米価に対する政府の最終態度を協議し、八日の閣議で正式決定することになった。

農林事務当局の考え方は奨励措置二百五十円のうち百五十円を現金で、残り百円は減税などで実質的に二百五十円となるようにしているが、河野農相としては民主党原案の一万二百六十円の線でまとめることが適正である旨の意見を述べたようである。これに対し一万田蔵相は米審答申の奨励金二百五十円は受入れることは困難であること、また民主党原案一万二百六十円も財源の点でなお難点があると発言、結論を得なかった。このため河野・一万田両相間の意見調整をはかる一方、自由党とも折衝を進め七日の六者会議で最終的調整を終り、八日の閣議で決定することにしたものである。

河野農相は席上、米価審議会の算定は次の点で納得できぬと述べた。

一、地代について審議会は売買価格ヤミ小作料を見込んでいるが、これは当然農地改革の時の払下げ価格、公定小作料を基礎とすべきだ

一、労務費について審議会は大産業の基本賃金を基礎としているが、中小企業の平均賃金なみに評価すべきだと思う。

再検討のため？

マリク帰国 外務省筋の観測

日ソ交渉第七回会談はマリク全権の帰国によって来週まで延期されたが、これに関する松本全権からの公電は四日深夜外務省に入ったこの公電では第七回会談がマリク全権の帰国によって延期された旨を簡単に報告、同全権の帰国理由などについては何んらふれていないといわれる。

消息筋はマリク全権が帰国して本国政府と協議する主要の議題は日ソ交渉全般であろうとしている。同筋ではマリク全権が軍縮問題の権威とはいえ、現在日ソ交渉の全権である以上、同全権の召還は日ソ交渉と直接関係があることは間違いない。日ソ交渉の現段階からすれば、マリク全権が帰国して協議せねばならぬところまで来ているとはいえないが、マルク全権が松本全権との交渉で直接得た印象見通しなどについて報告するとともに新提案を行うことの可否など交渉全般にわたる今後の方針などについて協議しているものであろう。特に日本側が「外交以前の問題」として強硬に主張している抑留者問題について刑期満了者の送還あるいは再調査などの譲歩を行うことの可否について検討を行っているのではないかと見ている。しかし同時にソ連側が何んらかの譲歩を決めたとしても、次回の会議で直ちにこれを打出すかどうかは判らないと同筋では見ている。

売春法 十六日に討論採決へ

売春等処罰法案を審議中の衆院法務委員会は、五日午前の理事会で同法案の討論採決を十六日の委員会で行うことを決めた。

ジグザグコース

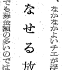
暑さのなせる放言

こう暑くてはやりきれない。こんな時、街頭や乗物の中でうす汚れた白衣で募金をしている人々を見ると、いっそう暑さが増すような気がする。そろそろ十年目の終戦記念日を迎えようとするが、炎天下でこの人達にぶつかると十年前の古傷を見せつけられる気がしてたまらない。

電車の中などで、めんめんとして政府の施策を呪う口調を聞くと、気の毒と思うより「俺達だって戦争の犠牲者なんだ」と反発したくなるが、ふと気がついて手足のない身体をみるとなんともいえなくなる。

ところで民主党では予算成立でほっと一息というところだが、健気にも総務会を開いて勉強に励んだ。席上川崎厚相は野依秀市氏から「白衣の募金を取締る方法はないものか」と質問され「なんとかしなければ」と前々から対策を考えているが、なかなかよいチエが浮かばない。なんでも募金額の多いのでは一年に二百万円も儲けている者がいるそうだ。取締りにはこの際、国民がソッポを向いてくれるのが一番よい対策になるでしょう」と答え、白衣の人達にはこの暑さを吹っとばすような冷い言葉を吐いた。総務会という内輪だけの話だからよかったものの、これが国会だったら大臣の首が飛ぶ羽目になりかねない一幕だった。

たしかに白衣の募金をして歩く連中には、妾を囲うほど豪勢な生活をしているという噂があったほどだ。一時は募金して歩いたが現在更生しているという話もあまり聞かない。しかし川崎厚相の言葉は、為政者としてどう考えてもいただけない言葉だ。



「貧乏人は麦を食え、中小企業の一人や二人は自殺しても仕方がない…」などと放言した大臣を、当時野党にあって川崎厚相も追及した一人であった筈だ。暑さのなせる発言としても不用意すぎる。（藤）【写真は川崎厚相】

内外タイムス社無料法律相談所
◇相談日 第一、第三土曜（午後一時より）秘密厳守
◇主任弁護士 岡本清 ◇場所 中央区銀座三の五 内外タイムス社

ないがい川柳 吉田枯司選

白ベルト女の総の長いこと　足立 矢吹日進
俺の蚊帳の穴から叱りつけ　江東 釜谷一輪
丹下キヨめいて姉さん売れ残る　大田 鈴木一正
競輪の帰り無口な人ばかり　港 瀬谷蒼美
女房が一つ覚えの胡瓜もみ　北 詩松淳之助
共稼ぎどちらも中性化してくる　品川 鰯牛
子を連れて公園に来た間の悪さ　船橋 稲村三久

内外抄

現憲法の制定は国際法からも国内法からも違反しているとの清瀬先生の答弁イケンどころではない

◇「日ソ交渉と憲法改正は自分の手でやりたい」と鳩山首相、憲法改正後もやりたくなりそう。

◇保守系議員のパーティで鳩山、緒方の握手、どちらも尻っ尾を隠しながら合同お伽芝居のお稽古。

◇遊んでたマリク坊やが不意におうちに帰ったので松本坊やはポカン。おみやげ楽しみにお待ち。

◇教科書問題でリベートは一般業者の通念になっているとの証言、いまはすべてリベート時代。

粋人酔事

売春禁止法

田辺禎一



この頃「売春禁止法案」が国会で大いに問題になっている。婦人代議士の連中はそれを通過させようと大いに努力しているが、その動機はまことに善良な趣意から起っているから、これに反対する理由はなく、善良な人ならば賛成するにきまっている。

ところが、この売春禁止ということは今に始まったことではなく、古くからやかましくいわれていたことで、明治維新の際も、公娼などがあるのは文明国の恥だというので、遊女制度の禁止が法律となって現われ、明治二年四月には東京府令で、市中に高札が立てられ「東京町中端々に至るまで、遊女の類、隠し置くべからず、若し違反の輩あらば、其処の年寄五人組、地主まで曲事たるべきもの也」という布令まで出た。

そこで全国の遊女に足を洗わせ、それを真面目な職業に転ぜしめるために、吉原では明治三年に、沼口清吉という者が廓内に「日洗社」という私学校をつくって、遊女に職業教育を授けたり、京都でも、祇園遊廓に「女紅場」という職業教育場をつくったり、甲府では柳町遊廓に「遊女学校」を建てたりしたが一向にきゝ目がなく、遊廓はますます盛んになるばかりであった。

明治時代は芸妓というものは売春をせず、見識を持っていて専ら芸術と礼儀とをもって男子に接し、木戸孝允や伊藤博文などの正妻となって堂々たる女性の権威を誇っていたが末期から大正に入ると不見転（みずてん）芸者というのが現われて、遊女と少しも異らない者が出た。

それでもなお、当時は不見転芸者は下等で一流芸者は、売春は恥だと思っていた。しかるに今日では、売春するのが一流芸者として幅をきかせ、売春しない芸者は骨董品のように考えられているからおもしろい。これを見ても売春禁止法というものが、如何に実施に困難であるかが知れる。

これほど困難な売春禁止法を早急に実施しようと騒ぎ立てるに至った直接原因は、最近不良周旋屋が多く、田舎から職を求めて上京した娘たちを欺いて、赤線区域に売り飛ばしたり、脅迫して泥水稼業から脱け出し得ないようにしたりして、自由を許される今日の時代にあるまじき悪業ぶりが、眼に余るものがあるので、それを防止する急務から起ったのであって、こんな悪業こそは是非とも、一日も早く絶滅させてもらいたい。がしかしそのことと、女が自由意思をもって売春することとは全く別のことである。



今日、学生が男女共学になった結果、多数の学生は、教場から男女手を携えて、温泉マークへ出入している。女の子が男と好き合って関係を結べば、その帰りには一緒に食事もするし、映画も見るしするが、その支払いは大抵男がする。金のある男ならば、好きな女にはこわれるままに、ハンドバッグも買ってやるし、一万円もする洋服も買ってやることもある。売春婦と関係した後に金を払うのと、何ら変ったこともない。金何円以上は不良であり、何円以下は正しいというように差別をつけることは、税務署以外には意味をなさない。

売春は風俗を乱すというが、若い青年男女が、他人の見てる前も平気で交渉しているのは善良で、他人の見えない赤線室内で行っている方が不良だということもおかしい。

売春は無学無芸の女が身体をもって生活を営む労務であって、按摩が他人の身体をマッサージして生活するのとなんら異らない。ということを、彼女達は主張しているが、それも一理ある。

ある老女代議士は、男には買女の代りにオナニーを奨励すればよいといったが、オナニーは全世界が認めて不自然行為とし、百害あって一利のないものであるが、男女の交渉は互いにホルモンの交換があって寧ろ健康に役立つものである。こんな理由を列挙して売春禁止法に反対する人も多くなるに相違ない。

だがこの法案の通ることはよいことだ。そうすると必ず男色が盛んになることは、古来歴史上の事実である。男色ならば売春禁止法の法網をくぐることは極めて易い。その形における男娼がこれに代って勢力を得るようになる。そうするとこんどは女が皆喜んで、男娼に走るようになる。そうなると世の中の女は満足して、嫉妬から女娼を禁止せよという論もなくなり、男女同権自由平等に、男は女娼に、女は男娼に満足して、天下泰平の時代が来るのかも知れない。

東京株式仲値
新株落△配当落（5日前場終値）

特定銘		信越化	79	倉レ	94	小西六	117
東海上	253	東高圧	120	旭化成	335	カボン	48
郵船	59	昭電工	80	山陽パ	99	三井物	138
新三菱	85	日本曹	75	日本パ	94	第一物	95
日清紡	263	旭電化	—	国策パ	102	白木屋	251
味の素	272	三菱造	83	東北パ	112	高島屋	81
三越	266	三井造	118	大東紡	95	日活	70
三菱地	485	三菱重	63	商船	45	松竹	197
平和不	180	石川重	92	三井船	48	東宝	—
三井金	111	椿工	130	飯野海	45	大映	179
三菱金	84	東洋ベ	112	西武	355	日本粉	128
日鉱	82	日立造	50	藤田興	217	日清粉	157
住友金	89	浦賀	49	東京ガ	65	日本ビ	156
三菱鉱	38	日平	22	東電	455	朝日ビ	177
古河鉱	60	古河電	68	日銀	—	キリン	198
同和鉱	113	日立製	68	東銀	71	宝酒造	91
住友炭	51	東芝	65	三井銀	—	台糖	223
三井山	52	三菱電	78	富士銀	88	明糖	117
北海炭	48	小松	51	日証金	86	甜菜糖	131
東邦亜	65	日本光	137	安田火	109	野田醤	189
帝石	68	キヤノ	143	大正海	88	森永	282
日石	96	東京光	—	住友海	78	明菓	183
昭和石	98	東洋紡	136	千代田	73	日水産	80
東燃	113	鐘紡	112	鋼管	69	昭和産	90
三菱石	117	富士紡	107	日製鋼	66	東洋罐	69
大協石	111	大日紡	80	八幡鉄	50	合同酒	109
日東化	72	日東紡	59	富士鉄	47	三楽	89
日産化	75	片倉	36	神戸鋼	53	大阪糖	142
三菱化	102	東邦レ	96	日特鋼	117	王子紙	213
三井化	112	帝麻	54	日軽金	176	十条紙	223
協和醗	114	中織	52	日金工	60	本州紙	86
東合成	114	帝人	129	日セメ	129	三菱紙	—
三共薬	146	東洋レ	174	磐城セ	237	北越紙	56
		三菱レ	119	小野田	80	三井不	787
				横浜ゴ	162	三井倉	74
				旭硝子	142	渋沢倉	—
				富士写	125	東洋埠	178

市況 小巾もみ合

地合は依然堅調ながら積極的な買物は控えられているため相場は伸びきれず、全般は見送り人気のうちにきわめて小幅のもみ合商状に終始している。特定株はほとんど動意なく、主力株以下軒並前日値付近に保合。雑株もライオン油が減配嫌気で売られ二十五円安（前日比）と急落したほかは大部分一～三円幅の小動きに止まったが食品株や任外資産株の一部に根強い買気が続き概して底固い場面▽安い株＝日輪九円、三井埠五円、三井不四円。

青春無宿 (57)

大林清 作　下高原健二 画



晝の狼（十一）

光代が何の用でどこに待っているというのか、まるで狐につままれたような話だった。

「光代さんはどこにいる」

「日比谷公園です」

運転手はさっさと自分の席に乗りこみ、自動車のエンジンをかけた。

「光代さんだけか？」

「さア、ほかに誰かいたかも知りませんが、わたしはその人にたのまれたんです」

いくら問答をしても、要領を得そうになかった。もしその運転手の言葉が事実ならば、光代の身に、何ごとかが起ろうとしていると思われる。半信半疑ながらも、一応その場所へ行ってみない訳にはいかなかった。

タクシーは次郎を乗せると、数寄屋橋からガード下をくぐって、日比谷の交叉点を越え、濠端側の公園入口をはいった。それは日比谷公園を斜めにきる鋪装路で、外燈の光に透いて見える若葉の色が美しかった。

松本楼の前まで来たところで、タクシーは片側へよせてとまった。

「こちらです」

運転手は手をのばして、客席のドアをあけた。

あたりを見まわしたが、光代らしい姿はどこにも見えない。

「その人はどこにいるんだね」

「さア、その辺でお待ちになっているでしょ、松本楼の前でお下ろししてくれってことでしたから」

運転手はメーターの旗を立てたが、料金の要求はしなかった。先払いで迎えに来たのだろう。

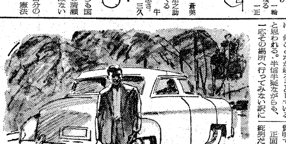
次郎は車の外へ出ながら、樹木の奥の暗い方へ眼をくばった。どうやら光代の名をカタって、何者かが自分をおびきだしたのではないかという考えの方が強くなった。

その時、道路の反対側から四、五人の人影が、足早やにこっちへ横切って来た。通り過ぎる自動車のヘッドライトにうかびあがったのを見ると、きょう銀六アパートにすわりこんでいたあの連中だった。

次郎ははかられたと思った。が光代の身に変事があったのではなさそうだとわかると、かえって気持は落着いた。

まだ宵の口の日比谷公園は、車や人の通行も多い。彼らが復讐の場所にえらんだとすれば、あまり賢明ではなかった。

正面から歩みよったのは、例の銑男だった。



「よく来たな、お前に用があるのは俺たちだ」

銑男がそう云った途端、次郎の腕は左右からつかまれた。

「何の用だ」

次郎は油断なく、相手を睨めまわした。前にばかり気をとられていたが、背後にも五、六人の男が立ち現われていた。

「何でもいいからちょっと来てもらおう」

連中は松本楼の横手の、樹木の繁みが灯影をさえぎった暗がりへ、次郎を引き立てようとした。

「僕は君たちに会いに来たんじゃない、折角だがつきあうのはごめんこうむろう」

そう云うのと同時に、左右の腕を力まかせに内側へ引いて、一歩後へさがった。

不意をうたれて、両側から腕をとっていた男たちは鉢合せをした。

「やっちまえ!」

銑男がわめいた。

飲食店かく戦えり

『夏枯れにめげぬ商魂』特集

七月の声をきき、ツユもあがるころともなれば早くも夏枯れが商売人の頭を悩ます。ことに飲食店は五、六月にくらべて売行が半減するとあって、たださえデフレの不景気にいためつけられているところからその対策に頭痛鉢巻である。その結果、暴力飲屋の出現をみたり、集団中毒を製造しているような店まであらわれたりするが「そんなのは頭の使いようさ」と新戦術、珍戦術を編み出しては客を呼び、夏枯れどこ吹く風と涼しい顔をきめこむ向きもある。そこで"夏枯れにめげぬ商魂"のアレコレを拾ってみよう。

キモノ喫茶の兆し
鹿鳴館時代の雰囲気にも人気　めっきり増えた　懐古趣味型

ひところのアメリカンスタイル（明るくて白っぽい店構え）全盛は衰えて最近は喫茶店、飲食店、キャバレーなどでもめっきり懐古趣味の店がはばをきかせている。山根寿子の店銀座の"D"はセミクラシックな店構えでアベックに人気があり、数寄屋橋近くにある大辻司郎未亡人の"M"と三原橋、新宿末広裏の"I"などのお汁粉屋が渋い江戸前の造作と女の子のキモノも変った仕立てで思わぬ魅力をみせ尻上りの人気。"I"などの氷宇治（抹茶が入っている）はこれからのシーズン向きとあって、真似をするものがふえてきている。「ことしから来年にかけてはファッションモデルを使用したキモノ喫茶が流行るんではないですか」という。

キャバレーでも例の横浜の芸者サロンが案外しっかりした人気があり、築地の"M"などは明治中期の鹿鳴館時代の雰囲気が売りもので、懐古趣味の中年紳士に人気がある。


チラリズムが酔客を陶然とさせる悩殺型のバー（新宿）

ベッド、バスや部屋に凝る　客足よい温泉の一杯
たくましき商魂の　御休憩型

"御休憩"って言葉にいや味のできたのは戦後のこと。それをトコトンまで利用してたくましき商魂をみせたのが、最近新橋の烏森にできた"S"なるベッド、バス付喫茶で早くも定連ができとるそうナ。だが、本来飲み食いはゆっくりくつろぐのが常道で、らくがきも喫茶の異名のある新宿の"P"は徹夜喫茶の第一号になった。高田馬場の"D"はウェスタンスタイル、ジャワ風、インド風、アメリカ風といろいろの雰囲気の部屋を作り「早く帰る客は評判がわるい」という変った店である。

一方、T温泉で湯上りに一パイとやったら客足がよかったというので、ちょっとした料理屋でも風呂場を増改築してサービスするものがふえている。もっともこの元祖は京都で、八ツ瀬の竃風呂は瀬戸内海の岩風呂と共に日本最古の温浴形態といわれる、その蒸風呂の形をとって祇園花見小路の"K"という料理屋が、カマ風呂を売りモノにしたところ、雰囲気を楽しむ文士墨客によろこばれ、吉井勇氏などは夏はこれに限るともっぱら愛用。上原謙、木暮実千代、高橋貞二、淡島千景なども京都で撮影の時は姿をみせ、お座敷テンプラに舌鼓をうつらしい。

常套的、肉体戦術
別名不景気型の　悩殺型

別名不景気型ともいう。セッパつまると女の子の魅力で客を集めようというのが共通した業者の心理。ことしの特徴は飲屋だけでなく、喫茶店が積極的に美人を使いだしたことで、銀座コニー劇場隣の"A"が昨年秋「七十円の女付コーヒー」というサービス喫茶第一号の名乗りをあげてから、サービス喫茶が続出、「都下でざっと二十軒はあるでしょう」と元祖氏はおっしゃる。

かくて、ミス××と称する美人だけを集めた美人喫茶（銀座）ショートパンツでモモのところからマッチを出してサービスしてくれる日劇下の"A"海水着で肉体美、脚線美をみせる渋谷の"N"神田神保町のカメラ喫茶"J"アベックでないと断わられる上野池の端の"I"など枚挙にいとまがない。


祇園のカマ風呂は庭先にあって二人入り（京都）

マンボ喫茶大賑い
おかしな腰つき　藝能型

名曲の店なんてのはいまや自慢にならない。そこでいまを流行りの「マンボをいっちょうブチかましたろか」て具合の喫茶店が出現。神田の"M"上野の"H"新宿三越裏の"M"などはマンボスタイルのミーハーで大賑い。興至るとおかしな腰つきでネットリとやらかすから音気質の方は遠慮すること。そんな人は民芸品で店内を飾りつけた新宿劇場そばの"M"に行くとい ゝ。軽い食事もわりといける。女の子を連れてちょっと一席ぶちたい人は新橋ステージ裏の"H"に行くとい ゝ。金色夜叉が

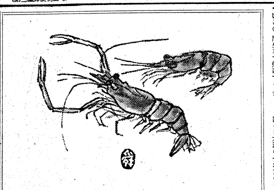
の白糸」がシブキと散る「冷い白玉」といった具合に、歌舞伎、新派などの外題を取入れた献立てをマダムの説明よろしく食べさせる。

健全愛郷型

いちばん健全なのが郷里の酒と料理を売る店で、最近目立ってふえたのが沖縄の店。草分けの池袋の"O"や"M"から、新宿には沖縄の舞姫平良リエ子が"H"を出し、新橋烏森には前那覇市長未亡人が"O"という店を出している。腸を千切りにした中味の吸物。そのほか国内のものにい[illegible]は全く無慮無数である。

亜流氾濫、嫌味が鼻
「どん底」がハシリの　いなか型

いなか型といってもい ゝが、この草分けは新宿東宝裏にあった「どん底」がハシリ。ロシア文学に凝った主人が焼跡から拾ってきた材木を磨いて、ゴーリキーの「どん底」にでてくる酒場の雰囲気を出したのが文学青年にうけていたがついこの間火事で焼けてしまった。この亜流が渋谷宇田川町その他にできているが、しょせん亜流は悪流。嫌味が鼻につくだけ。とり得はドンカク（どん底カクテル）の量が多く安いことだけか。どん底スタイルがあちらの田舎なのに対して新宿にも渋谷駅前にも日本流のそれがある。ムシロを下げたり、ワラ靴を置いたりだが、これは綺麗ごとの趣悪趣味だけに、どん底以上に野暮だ。しかし結構人気はあるようだが、お値段は都会並み。


え・島村舜児

夏の味　手長えび

[illegible]

あすの運勢　七月六日

[illegible]

蛮流ち界譚　（ブラジル）

[illegible]…たら、いかなる父でも考えてくれるだろうと思い、オペラに誘いました。リはしぶしぶレイテの申し出に一緒に観劇しました。幕が降りてから レイテが、「どうお、お父さん。すばらしい声楽家でしょう、あの人」と同意を求めると、思いがけない言葉が父の口から出て嬉しいやら、…るやら。「ウン、レイテ…前の結婚を認めてやろうよ。…あの声を聞いて安…しゃ、…よ。決して"ドン・ファン"になれないからね、あの男」

新結婚哲学

正しい結婚こそ離婚の悲劇を防止する唯一の方法であると、アプレ大学APO教授は左の如き結婚哲学を発表した。「新郎新婦の年齢は少くも二十歳は開きがなくてはいけない。年齢の近い妻をもらった男子は中年に至って砂漠の如き夫婦生活に直面する。男子は四十を越して精神的にも肉体的にもオトナとなるが、女性は一っ飛びにオバァチャンになる。かかるがユエに余は早婚を奨励するものである。即ち三十歳の男子は十歳の少女を、二十歳の男子は生れたての女の赤ちゃんを花嫁にもらうのである。オムツの時から自分の好みにあうように訓育してゆけば、二十歳、三十歳に至った時、彼女は身心ともに豊麗円満、四十五十の男子に対して最上無二の妻となるであろう。かかる早婚こそ中年以後の夫婦の悲劇を防止する唯一の方法である…」と。

風流のれん街

あの手この手　—痴漢撃退法—

襲撃されちまってからでは手遅れである。郊外の駅を降りたら改札口を出たトタンにキャーッと絶叫する。これを暗い夜道をわが家まで続ければ、アトからゾロゾロ駅員からお巡りさんやら近所のオカミさんやらがついて来て門口まで送ってくれる。こっちから頼んだわけではないから礼をいう必要がない。ただしこいつを同じ暗いからって映画館の中で用いると、つまみ出されて入場料丸損となるからご用心。

アクラ草紙　あまからクラブ同人

「あなたに戴いたこの時計、針がさわるのかしら、きっと重なったところで止っちゃうのよ…、ホラ、また止ってる」

「どれどれ」

「ああ、うらやましい」

「あら、なにが？」

「いつもキミは逃げちゃうんだもの…こうなろうとすると…」

と彼女の腕を握ってつくづくその時計を見ていた彼氏がいいました。

うっかりソング

内しょの話は　あのねのね
外でもないけど　ねェ父ちゃん
タレだか知らない　小父さんが
イきなり母ちゃん　寝ころがし
ムねさすったり　ハラなでる
スこしおネツを　出したよう

☆外国小咄☆　「たった一人」

娘が二十七にもなるのに一つも縁談がないので、心配した母親が新聞に求縁広告を出すようすすめた。「美貌で健康な女性、生活力ある男性との交際を求む」この広告が出てから三日目、たった一通だけ申込みの返事があった。おどろいたことに父親からだった。

モダン歳時記　埴輪で死の身代り

垂仁天皇の三十二年七月六日、皇后崩去に際し、野見宿禰の進言によって近習の者を生き埋めとする殉死の風習を禁じ、その代りに粘土で人間や馬の形を作り素焼とした埴輪を墳墓の周囲に立てさせることにした。上代では夫が死ぬと必らず家来を生き埋めにしたし主従関係だけでなく、良人が死ぬとその妻も生き埋めとして殺されたり、山野に棄てられたりする様な非人道的風習があったのである。

殉死のそもそもの始りも愛馬と愛妾を死の犠牲者としたことから起ったようで、播磨風土記の飾磨郡貽和の里の尾張連長日子が、愛馬と婢妾（妾）の墓を築いたというのも殉死を説話化したものだろうといわれ、今日の神社に絵馬を供えるのも馬を犠牲とした名残りだと風俗学者は述べている。偕老同穴で死なばもろともというのは夫婦の情で美しいが、これを強制されてはたまらない。

ことに古代では子供のない未亡人の地位は惨めたるものだったようだ。神に見放されたセックスの失敗者であり、生きる値打なきものとして扱われた。全く怖しい世の中だったわけである。（鮭）

ラジオとテレビ　5日（火）

	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンブン❷ちえのポスト 柳内達生他 25 物語「オテナの塔」	05 英語会話◇今日の市況 30 ポケツトラジオの組立 40 七夕を巡つて辻光之助	10 東西こぼれ話 小金治 15 スイート・コンサート 25 ドレミファ・ゲーム	00 劇「少年宮本武蔵」 10 劇「すずらん太郎」 25 バンド・タイム	00 劇「ポツポちやん」 20 劇「少年探偵団」 35 歌謡百貨店
7	15 録音ニュース 30 話の泉 渡辺紳一郎 堀内敬三 サトウハチロー 沼畑金四郎ほか	00 名曲鑑賞 ピアノ協奏曲第2番 リスト作曲他 30 明日の農民「村を動す青年達」長野県大田村	10 録音ニュース 20 歌うオルガン 松沢宏 30 お好み寄席 落語独演「大山詣り」柳家小さん	00 録音ニュース 10 ダイナ・ショアの歌他 30 お国自慢のど自慢 笠置シヅ子 小野鶴太郎他	00 ラジオ夕刊（耳の新聞） 20 花のステージ時田悦郎 30 ミラクル・メロデイ 司会・久保田勝
8	00 青空の仲間「天の川の巻」榎本健一 星和子他 30 民謡をたずねて しづえ 吉奴 三橋美智子	05 きようの国会から 20 座談会「知らぬ間に肝臓は侵されている」上田英雄 三辺謙 木本誠二	00 剣に生きる人々「伊藤一刀斎」東野英治郎ほか 30 歌の風車 霧島昇 黒木曜子 神楽坂玉枝ほか	00 家庭音楽会 浅倉アナ 三味線豊吉 高山正彦他 30 連続講談「徳川家康」第五十八回 宝井馬琴	00 今週の花嫁花婿 司会 三木鮎郎 生田恵子ほか 30 劇「ほらふき騎士」森繁久彌 小沢栄 紫千鶴
9	05 ニュース解説平沢和重 15 劇「源義経・びるしやなの巻」半四郎ほか 40 きまぐれ梅雨前線	00 音楽のおくりもの 歌劇「オテロ」柴田睦陸 三宅春恵 伊藤亘行 渡辺高之助 小島琢磨ほか	10 浪曲天狗道場 前田勝之助 相模太郎ほか 40 劇「ほがらかさん」野添ひとみ 轟夕起子ほか	00 歌うバースデイプレゼント 淡谷のり子ほか 30 ❶演芸腕くらべ シヤンバロー❷松竹梅 柳枝	00 演芸ホール「見世物ばなし」徳川夢声 30 劇「黄色い鞄」東野英治郎 永田靖 春日俊二
10	15 ロシア民謡集 40 芸術よもやま話 正宗白鳥 塩田良平	00 ❶初級国語 鳥山榛名 ❷上級解析 山崎三郎 45 気象通報	05 きようのニユースから 15 劇「紅梅振袖」水谷他 30 ピアノ協奏曲「戴冠式」	00 大学受験夏季実力講座 和文英訳 J・B・ハリス 解析（Ⅱ）戸田清	00 劇「南無三宝」本郷秀雄 35 映画劇「森繁のやりくり社員」杉葉子ほか
11	10 ヒリツピン独立十周年 20 随筆「写真」岡田乃水士	05 店頭販売の反省 20 赤痢保菌者とその治療	10 マイクロータリー「高座修業ばなし」金馬ほか	00 夏の夜話「夏・おんな」 20 探訪「海洋に挑んで」	00 スポーツ・カレンダー 15 夢のいざない

テレビ

★NHK★ ◆6・00 音楽のアルバム◆6・30 漫画川柳風景◆7・10 ❶歌舞伎座から舞踊劇「杜若」（カキツバタ）市川海老蔵ほか ❷明治座から舞台劇「鍬と鼻」水谷八重子 伊志井寛ほか◆9・00 ニュースと解説

★NTV★ ◆6・00 陽気な音楽一家◆6・20 劇「私のお母さん」星野美代子ほか◆6・50 カメラ探訪「翼ひろげて」◆7・30 後楽園球場から第一回全国都市対抗サツカー選手権大会実況決勝戦◆9・20 今日の出来事

★KR★ ◆6・00 映画「芦沼」◆7・00 映画「緑の丘」◆7・30 浪曲天狗道場 相模太郎 前田勝之助ほか◆8・00 水上プロ・レスリング実況◆9・30 TVニュース◆9・40 週間海外ニュース◆9・50 映画案内

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
7・45 朝の訪問 高野素十	7・30 欧州文化の源流	8・20 ラジオ・スケツチ	8・25 おしやべりレデイ	7・35 放送論壇宮尾しげを
8・05 名演奏家の時間	8・00 夏の寮養規律	9・30 愛の小窓◇婦人経済	9・30 劇「青春のある所」	8・10 お早ようプーちゃん
8・30 夏の味 野間仁根	8・30 大作曲家の時間	10・10 名作「山椒太夫」	10・40 劇「君ひとすじに」	9・00 劇「サザエさん」
9・15 暑い時の食事の注意	9・00 きようの学校放送	11・35 音楽のスーツケース	11・35 連続劇「東京の人」	10・00 やりくりチヨ子さん
10・05 けさの話題 鈴木明	10・30 自由を求めた人々	12・15 ワゴン・マスターズ	12・00 昼の演芸◇歌の花束	10・15 夏向き料理北川敬三
11・15 朗読「足摺岬」	11・30 世界名曲めぐり	1・30 ドラマ「母と子」	1・15 ラジオ寄席◇歌謡曲	11・00 連続劇「悦ちゃん」

浪人街道（208）

木村荘十　野口昂明画

天守閣（五）

剣と剣が、鋒然と鳴った。

啓之助が、突き出された白刃を斬りはらったのだ。

修理は右肩に手裏剣を打ち込まれていたのでその片手突きも鋭さをかき、危うく刀を取り落すところだった。

修理はそれでも啓之助の構えの崩れを討とうとしたが、捨身の啓之助が拝みうちに、身体ごとぶつかって来るのに、身を翻して逃げた。

地下道の中は、真っ暗だった。修理の姿は空井戸を遠ざかると忽ち見えなくなったが、その足音までで消すことは出来なかった。

彼が、ここで啓之助と、最後の決戦を試みたら、啓之助は空井戸から射す薄明りを背に、身体を露出して、かなり危険な位どりになったのであるが、既に傷ついている修理には、その勇気がなかった。

啓之助は、その足音に出来る限りついていった。

振り返りざまに、斬り込まれる恐れはあったが、啓之助はそれよりも、伊織に聞いた落し穴や、要所要所の扉をしめられて、地下に押込められるのを恐れて修理から離れなかった。



修理は、啓之助の扮装の、将門の鎧のすれる音を直ぐ背後に聞き策を施す隙がなく、ただ逃げるに急だった。

修理が、追われ追われて、押出されるように飛び出したのは、武器倉だった。

そこは、西丸で、美代吉が見つけた物置の大太鼓の破れた胴から出入するように、弓を並べた板壁が開くようになっていた。

敵兵が雪崩れ込んでも、ここで武器を奪えば満足して、抜け道までは気がつかぬという心理を巧みに利用した出入口だった。

修理は、ここで梯子をとろうとしたが、右手の利かないのを意識したらしく広い廊下に跳り出した。

裏梯子…修理は、いきなりそれに登った。啓之助も直ぐ後を追った。

修理は右手が利かぬために大刀を口にくわえて左で梯子をおさえているので、直ぐ足下について来る啓之助をどうすることも出来なかった。

二人が登りついたのは、本丸の天守閣だった。

そこでは、まだ死闘が続いていた。

階下では、伊織とカラス組が、修理の一味が天守閣に攻め入るのを死守していたし、上では佐吉、美代吉、侍女などが、斬り込んだ宗範の登って来るのを防いでいた。

佐吉達には、もう投げつける品物も尽き、畳をおこして、それで段の上り口をふさいでいた。

領主の広義は、武器という武器をとりあげられていたので、もはやこれまでと覚悟をきめたらしく部屋に香をたいて端然と運命を待っていた。

修理は天守閣に出ると、いきなり、この部屋へ跳り込んだ。

ものもいわずに斬りつけるのを領主は脇息で振り払った。

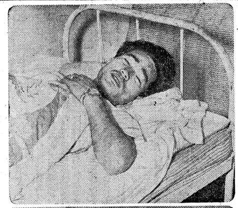
「無礼者ッ、退れ」

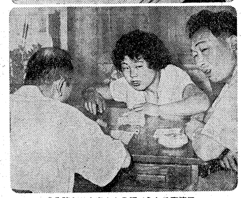
修理は、よろめきながら立直って悪魔の如く大刀を左上段にふりかぶった。

蒲田に「新お定事件」
浮氣な夫に若妻の凶刃
熟睡中ナイフでプッスリ

ジメジメとムシ暑いツユの五日朝、夫に愛人ができたため嫉妬に狂った妻が、夫の下腹部の急所をナイフで切り落し、ひん死の重傷を負わせる事件が大田区で起った――。

五日午前五時四十分ごろ大田区仲六郷二の一五露店商香取亨さん(三九)が自宅八畳前の廊下で妻の清子(三三)に刃渡り十サンのナイフで下腹部の急所を根元から切りとられ血だらけになって苦しんでいるのを隣室の同居人工員辻三郎さん(三三)と妻よつ子さん(三四)が発見、百十番で蒲田署に急報した。亨さんはただちに東邦医大病院に収容されたが、出血多量でひん死の重傷。凶器のナイフは亨さんのかたわらに落ちていた。清子は自宅裏の物置にかくれているところを同七時ごろ蒲田署員に発見され殺人未遂で逮捕された。





㊤入院した夫亨さん㊦調べられる妻清子

調べによると亨さんは午前零時ごろ帰宅就寝したもので、ナイフは亨さんの机の引出しにあったものとみられる。亨さんは先妻と別れて昨年七月清子と再婚長女の正子ちゃん(三ヵ月)をもうけたが、ことしはじめごろ同区雑色駅前パチンコ店店員A子さん(一八)とねんごろになり、交際を続けてきたが、去月末A子さんが同店をクビになったため、亨さんがA子さんを同区東蒲田の某旅館に止宿させ面倒をみていた。以来亨さんは露店を閉ってから連夜のようにA子さんのところに通いつめ、帰宅はいつも深夜だった。清子はこれを知ってイザコザが絶えなかったが、五日もいつものように深夜帰宅、就寝した亨さんに殺意を起し、午前五時半ごろ発作的に嫉妬の凶行に及んだものとみられている。

同居人辻よつ子さん談 午前零時ごろ亨さんが帰りましたが、喧嘩した様子はないようですが、廊下にうつぶせに倒れて血だらけで苦しんでいたのでビックリしました。清子さんはふだんあんなことをするような人ではなく、意外です。





㊨凶行のあった寝室(向う側に亨さんが寝ていた)㊧廊下一面血だらけ(線の中)

睡眠薬のませ 母親を絞める
金ほしさ 怖るべき不良娘

アプレ娘が遊興費ほしさに借金したり家の物を入質したり、挙句の果は金に困って実母を絞殺しようとした。五日朝浅草署に殺人未遂容疑で逮捕された台東区浅草田原町三の七唐木田ビル内無職吉田礼子(二三)で、さる一日午前零時ごろ自宅四畳の間で実母とよ子さん(五〇)に「お母さんも年をとったから元気をつけるためこのわかもとを飲みなさい」とブロバリン十錠を栄養剤と偽って飲ませ、同三時ごろ熟睡した隙に寝巻の腰紐で首を絞めた。気がついたとよさんが悲鳴をあげたのでびっくりした礼子はそのまま手を放し逃走した。とよさんは頸部に全治十日間の傷を負い、娘ながら余りのおそろしい行動に将来を案じ訴え出た。

母親の話によると礼子は怠けものの不良で、いつも男友達とダンスや映画など遊び回り、ショートヘヤー、黒ズボンの今様M+W型服装にサンダルという典型的なアプレ娘、二年ほど前から新宿でカフェーの女給、新橋で夜の女など転々として歩き、どれも長つゞきせず、最近は遊興費ほしさから亡父の恩給をごま化したり母親の衣類などを質入れするほか友達仲間からの借金に首が回らなくなっていた。そこで最後の手段に母を殺して家の通帳、有金などを持出そうとしたものである。



吉田礼子

デフレ珍商売
貸し屋❶ 夏枯れなんぞ吹っ飛ばせ

「どうも財布が軽くて…」とか「金回りが悪いんで…」の言葉がかわされるデフレ時代には、うまくしたものでデフレにふさわしい商売が「死に死になんていいなさんな、儲かりまっせ!」と、ノサばるものである。例えば貸植木屋、貸絵屋、貸流れ屋、子を貸します等々である。さて鬼が出るか蛇が出るかマトモなものインキチものを取り交ぜ、題して夏枯れ不況吹っ飛ばせ!のデフレ下珍商売といきやしょう。



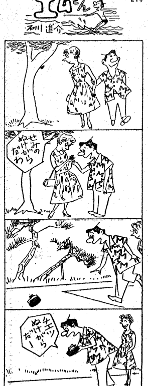
○…貸し屋というと紙を斜に張った貸家と早合点する御仁もあるが、トンデモハップン、この貸し屋は宇野浩二の名作「子を貸し屋」のそれである。つまり貸すものならなんでもこの部類に入る。試みに新宿都電終点前の電柱ビラをたよりにSビルへ出向いてきくと、権利金無しで月三千円の貸し料、モチロン一室ではなく六坪ほどの部屋に机が五つほど置いてあるだけ、その一脚分が三千円也。部屋のドアーに××とか○○の会社看板がズラリ並んでござるが、今流行の社長兼小使のアワブク会社はみなこのタグイである。それでも御本人の名刺には電話番号が入りSビル内××会社社長とくるのだから恐れ入る。

世智辛い子貸し
花売りや泣乞食に仕立てられ けっこう借り手がある

○…こうした貸ビルの一部屋を持つダンナは夏枯れなんざあーおかしくって…とミギ団扇ーついで貸屋台、貸電気洗濯機などがあるがそんなのはオフルイ話。新宿大久保にあるさる酒屋の主人は屋台店に酒をつけて貸すことを考えた。保証金はないが屋台の損料と売れた酒代の歩合が入り一石二鳥ーこのほか貸衣裳、貸麻雀、貸本屋、貸カメラなどデフレ下、物資欠乏の折からそれ相応に繁昌しているが、忘れてならないのが、古くからの手堅くやっている貸絵屋、貸植木屋である。喫茶店などでお客が「この店はスゲエな。壁の絵は○○画伯だぜ。安くねえよ。…」とか「○子さん、ボクはこの店の南国的な情緒が堪まらなく好きなんです。あの棕梠の樹をご覧なさいチンテ、いかにもそれらしいアトモスフエアにひたっている自称文化人が得意顔をしているカゲでは、貸植木屋が今月分の植木損料月一本五百円也をマスターに請求しているのである。ヤリクリはどこでも変りない。

○…世智辛いというか深刻なところでは浅草辺の某周旋屋がこっそり子供貸しますをやっている。赤ん坊から十歳までの子供で地下道とか橋の袂の泣乞食がお得意さんだとのことだが、このほかに飲屋をまわらせ花を売りつけたり「おじちゃん豆かって!」とやってくる子供達もこの中にいるというが、こゝまでくると貸商売もどうかと思う。

【写真は山の手の某貸本屋】



哀れ・レプラ患者のサギ
全生園から脱走!
"女房に逃げられ子の愛にひかされて"

碑文谷署ではさる三日午前十時ごろ取込み詐欺容疑で品川区平塚八の一二〇七ブローカー真野清(四二)と、同番地同中野四郎(四〇)の二人を逮捕取調べていたが意外にも真野は真性レプラ患者で、さる三月十五日朝都下北多摩郡東村山町南秋津一六五五国立多摩全生園から逃げていたという事実がわかり、驚いた同署では同園に連絡、引取かたを要望した。

同園では「強制収容の法的根拠がないから、逃げられたらしかたがない、貴署で留置取調べた後善処してくれ」というあいまいな態度をとったが、結局同署から連絡を受けた東京地検、都衛生局予防課、目黒保健所などの申入れで四日夜遅く引取った。

同署の調べによると真野はさる六月九日中野と共謀、品川区大井権現町三九四六森田電気産業=社長森田寛美氏(三〇)=から電気洗濯機二十台(四十一万五千円相当)を詐取した容疑で捕ったもので、同署野口部長刑事が取調べたところ真野は手足にウミが出て、マツ毛がツケマツ毛であったことなどレプラの症状がみられたので問いただしたところ前記逃亡を申出たもの。

真野は「また逃げ出してやる、女房に逃げられて鶴見に預けてある子供が可哀想なので詐欺を働いた」といっていた。

有馬、佐田を囲むマンボ大会

◇…マンボ・マンボー世はあげてマンボ時代とあって、佐田啓二と有馬稲子を囲みマンボを踊る会が五日午前十一時から奨松ホールで行われた。これは松竹の「花嫁はどこにいる」のひとコマにマンボを踊るところがあり、一般からの参加を得てスクリーンに収めようというのが狙い。

◇…この日雨天にもかかわらずマンボ狂約五十組が朝からリズムに乗って軽く腰をふりふり、佐田・有馬のコンビも顔負けする熱演ぶりだった。



エキストラとともにマンボ踊る佐田啓二(右端)と有馬稲子

近江絹糸 少年工が強盗

【静岡発】五日午前二時四十分ごろ富士郡白糸村農協組に覆面をした四人組の強盗が押入り、当直の佐野哲雄さん(二二)同伊藤源一さん(四〇)を麻縄でしばり、ジャックナイフをつきつけて脅し、佐野さんの両手首に全治一週間の切傷を負わせた上現金五千円を奪って逃走した。富士宮署で間もなく富士郡富士山村東門地内で近江絹糸富士宮工場工員少年A(一七)=福島県伊達郡立子山村、同少年B(一七)=富士郡上井出村、同少年C(一七)=山梨県中巨摩郡竜王村、同少年D(一七)=宮城県伊具郡丸森村=の四名を強盗傷人の疑いで逮捕した。四名は金欲しさからジャックナイフやおもちゃのピストルで押入ったもの。

ポン密売で五名逮捕

丸ノ内署では五日朝までに横浜市南区南大田一の五八無職池田太郎こと孫三石(三四)ら五名を覚醒剤取締法違反の疑いで検挙、孫の自宅から五ccアンプル三千本、密造器具一式を押収した。孫は自宅三畳の間に鍵をかけ密造しては一本十円でブローカーの手を経て人夫街娼などに売り捌いていた。同署で原末の入手先を追及している。

易者襲わる

五日午前零時半ごろ豊島区巣鴨六の一二五〇先空地で、帰宅途中の板橋区板橋六の三四二六易者吉沢弘蔵さん(四四)は後をつけてきたいずれも二十五六歳、白ワイシャツに黒ズボンの二人連れの男に殴られ、短靴、ズボン(時価一万二千円相当)を強奪されたと巣鴨署に届出た。

ふし穴 暴力女給探訪ムスメ

○…ビキニの灰恐怖症娘というのが現われた。彼女は文京区竜岡町に住む下町ムスメのK子さん(二〇)=去る三月から四ヵ月間、某大学研究室でビキニの灰などその被害影響に就ての研究を手伝ってきた。勿論臨時雇、四ヵ月で手伝仕事が終り職を解放されたが戴いた報酬金が大枚二千円也。お別れの夜、国際的研究への助力のほど御苦労さまと同研究室でパーティが開かれ、その会費が千円也。差引き四ヵ月の汁の結晶として手許に残ったのはナンと千円札一枚、これは狐にバカされたのか それともビキニの灰で私の頭が狂ったのかしらと彼女はいまふさぎ込んでいる。

○…ブクロは暴力の街と最近騒がれているが、その実体を一度掴んでみたいワーと勇敢なる水兵ならぬ娘さんの社会見学始末記=北区滝野川町のA子さん(三五)がその本人、夜の街を探訪するには軽く一杯ひっかけ、その余勢をかって女給さんの生態を見極めようと決心、二、三ヵ所に寄り最後にSなる店にきて、「私、暴力女給をみたいのよ」と酔いが多少回ったため口がすべった。すると憤慨したその店のT子が「これが唐手チョップよ」と頬をピシャリやったので警察沙汰になったが、双方ともに非があるということでケリがつき、暴力女給探訪顛末記一巻の終り。

○…ひところのチーク・ダンスが一変して近頃ではどこのキャバレーでもマンボ〳〵と浮かれて踊り狂っている。そこでいまはレコード界から引退を声明した神楽坂はん子さんの歌った〽チーク・ダンスの悩ましさ…ならぬマンボ・ダンスの悩ましさの妙なかえ歌一つ。〽あなたのマンボに浮かれるボクへ、転がるリズムの楽しさよ。波うつスカート悩まし嬌し、マンボダンスは二人ものよ。(青)

田舎娘33名を売飛ばす
周旋ブローカー三名検挙

警視庁少年課では五日までに品川区下大崎二の一七三前科六犯無職森尻治郎衛(六八)世田谷区松原町三の七七八呉服染物洗張業飯田玉子(四六)品川区西中延二の二二四無職江原チカ(五五)ら三名を職安法と児童福祉法ならびに労働基準法違反容疑で逮捕し共犯三名を追及している。調べでは森尻は戦前五反田で芸妓置屋を開業していたことから飯田、江原ら二名と共謀、昨年一月十五日ごろから本年三月までの間、静岡県浜名郡富士見町の少女(一七)ら延三十三名(うち少女四名)を一人五千円から二万円の手数料で文京区指ヶ谷一三三芸妓置屋"鶴泉"こと榎本ぎん方など都内の芸妓置屋と熱海、熱川、湯河原、伊豆長岡、下田などの温泉場の芸妓置屋に売って約五十万円を稼いでいたもの。

母子リレー窃盗
30万円の空巣かせぎ

王子署では五日朝北区堀船一の二五八トビ職高松光義さんの妻キヨ(五三)と四男無職明(二二)を窃盗容疑で検挙した。調べでは高松の家は八人家族で生活に困り母子リレー窃盗を計画、去月十三日午後四時半から十時までの間に北区西ヶ原一の三九会社員長野俊雄さん(三四)方に忍びこみ現金千円と背広六点(二万七千円相当)を盗んだほか西ヶ原、滝野川の城北一帯に十五件三十万円の空巣を働き、息子が盗み母親が入質して金にかえていた。なお長男薫(二八)も昨年末窃盗で同署に検挙されたこともある。

荏原のダニ10名検挙

荏原署では五日朝東急池上線荏原中延駅付近を荒し回っていた愚連隊の一斉手入れを行い、同区中延二の三一五無職野村孝利(二二)ら計十名を恐喝、傷害、営業妨害の疑いで検挙した。一味は去る十九日午前零時半ごろ同区中延五の一三五五会社員佐藤幸天さん(三〇)にインネンをつけ、袋だたきにしたうえ、腕時計一個(五千円)を奪ったほか去月末同区東中延二の三八八喫茶店アンゼスで十二、三人がいつもたむろしてテレビを見物営業妨害していたもの。

死者8、行方不明34
北海道水害漸く危機脱す

北海道地方の水害は石狩川を除き、四日夕刻から各河川が減水しはじめたため憂慮される事態は一応去った。五日午前八時半現在警察庁の調べによると死者八、行方不明三四、家屋浸水一万三千五百余戸、被災者三万八千名田畑流埋失四千五百余町歩、田畑冠水一万七千五百町歩にのぼり、昨秋の十五号台風以来の被害をうけた。道庁は被害の大きかった士別市、静内町、新冠村など九市町村に災害救助法発動を準備するとともに、自衛隊の協力で被災地に向け食糧、衣料を発送、万全の対策をたてている。また道内各鉄道も函館本線と留萌線が午後復旧しただけで、日高線、宗谷線、名寄線、羽幌線など支線十三ヵ所の復旧の見通しは立っていない。

死者八、負傷者三八、行方不明三四、建物全壊九、同半壊六二、同流失六六、床上浸水六、五一八、床下浸水七、五〇八、田畑流失埋没五、七二一、同冠水一一、四一〇、道路損壊一二三、橋流失一七四、堤防決壊一一四、山(ガケ)くずれ一四、被災者概数三五、〇二九、被災世帯六、五七四、鉄道被害二三

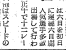


【立川】

夏の立川競輪(市営第三回)は六日を初日に連続六日間人気選手多数出場して行われる、スタートは正午で十二レース。

◇前節=優勝候補はスピードの渡辺努、佐藤武、古豪高橋久、レース巧の羽山勝らだがうち好気合の渡辺が最も期待される。目黒政も松戸で活躍しているので、強豪の関磯良とともに特注B級では石井四、柏崎光、石川正らがよい。

◇後節=小林三がひところのような鮮やか勝星はみせないが、実力の持主だけにこのメンバーなら最有力。この小林に次ぐのが尾崎幸、渡辺坤、平野元、遠山孝などB級では田中欣、井上光、石毛省が本命。(織田京一)



【川崎】

第八回の川崎競馬(川崎市営)は六日から六日間正午発馬で挙行される。ビッグレースの有力馬をあげれば

△ダイヤモンドハンデ(三日目)ニユマールタケ、シヨワホマレ、ラッキーニユース。

△サラA特別(五日目)タカオー、スヰートハート、トキノメイチ。

△アラ障特別(五日目)ブリユーパーク、アケヒビキ、ヒサキング。(松本)

あすのスポーツ △プロ野球 国鉄対大洋、巨人対廣島(五時、後楽園)大映対近鉄(七時、駒沢)トンボ対阪急(七時、川崎)△野球 都市対抗予選(一時、神宮)△競馬 川崎(正午)浦和(正午)

川崎競輪最終日成績 ◇第一B(千二百)❶天野壮1分47秒5❷小倉芳3/4車❸佐野鎌(単)180円(複)120円160円350円(連)❷−⑧390円 ◇第二B(千六百)❶神山富2分15秒5❷小山茂3/4輪❸熊田利(単)220円(複)120円140円240円(連)❺−㉓690円

続 情炎の千代田城 (168)

岩崎栄
寺本忠雄画

天主の怪(一)

右近の方付き箙開中老初音の召使いで、おげんというお末の者が、雨戸を閉めていたら、暗いお縁側の下からだしぬけに、

「おげんさん!」

と声をかけるものがあった。ギョッとして逃げ込みかけるそのお尻のあたりを、ポンとたゝいて、

「わしゃ狸じゃよ」

といった。

「キャッ」――ドタン、バタリ――

気絶しているのを部屋にかつぎ込んで、朋輩ども、寄ってたかって介抱しながら、いろいろと訊ねてみた。

「どんなふうにおイドへさわったの」

「裾から手を入れました」

「まァ、いやらしいタヌキ」

「狸だといったんですか、自分で」

「えゝ、いゝました」

「その、おイドに触った手には、毛が生えていた?」

「そんなこと、おそろしくて夢中ですもの」

「男のタヌキでしょうねえ、女の裾に手を出すんだから」

「さァ……」

「男の声でしたか――それとも女?」

「さァ、男のようでもありましたけれど」

不意に、このなかまへ引戸の外から、

[illegible]



促して夕飯を食べ終ると、一ときののち、湯をつかって臥床に入った。

真夜中――夢うつゝに、自分を呼び醒ます人声を聞いた。

「初音どの! これ、初音どの」

ハッと飛び起きて、

「どなたじゃ。この深夜に」

ところが、部屋のありあけに、何の、物のけはいも、すがたも無い。気丈な女だからすぐに片膝を立て、懐剣のツカを握りしめて身構えた。

「わしは太田道灌さまこの方、この城に住む狸じゃわ」

初音は、ランランと燃え光る両眼に、あたりを睨み回していた。

「初音どの、明日はおめでたいのう」

シワガレた声だ。右近の方御懐妊四ヵ月、御着帯のお祝いが明日なのだった。

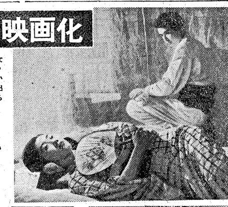
「将軍様は皆、揃うて、お子さま方が弱いじゃろうがな。たいていは御幼逝じゃ。すべては、わしをないがしろになさる罰じゃわ。よろしいか! 明日の晩にはの、おん部屋さまのお住居裏手のお縁側に、赤飯三升と、イワシ五十ピキとをな、大半切に入れて置きなされや。忘れると罰をあてるぞよ」

それっきりで、あとは何の音さたもなかった。

一石二鳥の原作映画化

最近のヒット作は「警察日記」「渡り鳥いつ帰る」「女中ッ子」など殆どすべて原作ものが占めている。従って各社ともこの原作の争奪熱はますます盛んになるばかりだが、これはまた良い作品を握れば人気スターの出演をも獲得できるという一石二鳥の心算も多分にあるようだ。もっとも昨今ではスターも自ら作品を企画する例がしばしばで、三国連太郎のように太宰治の「人間失格」を持込み、なおその上に筆を取って脚本を執筆するという熱心な者も出て来ている。そこで誰の作品がスターに人気があるか、目下製作中、企画中といったもののなかゝらピックアップしてみると…。

スターも飛びつく
人気のある織田、壺井、川端、夏目の作品





上「三四郎」の山田真二と塩沢登代治
下「夫婦善哉」の淡島千景

このところ目立っているのが織田作之助の小説で、東京映画に岸恵子が企画した「船場の娘」また東宝に「夫婦善哉」と二本が同時に映画化されている。殊に「夫婦善哉」は昨年秋製作開始予定の時は有馬稲子と決定していたもので、相手役の森繁久彌と大阪まで「やとな」の生態を研究に行ったくらいの熱の入れ方で、いまだにこの話を持出すとご機嫌が悪くなるくらいのものだ。従って彼女に代った淡島千景も大張切りで浪花節の三味線まで一生懸命習ったという。その他日活でも森繁が織田作の「わが町」を撮ることになっている。

また相変らず女優に人気のあるのは壺井栄の小説で目下日活で製作中の「月夜の傘」は田中絹代、轟夕起子、新珠三千代といったキャストだが、この作品は企画会議を通過したとたん田中、轟が出演を申し入れたという裏話まで伝わっており、続いての「雑居家族」にも田中絹代は出演することになっている。同じく壺井栄の「柿の木の見える家」は文部大臣賞受賞作品だが、これは目下芸研プロで準備中で、一時この作品には原節子が「ノンちゃん雲に乗る」に引続いて出演するという噂もあったが、これは彼女の東宝との契約問題でまとまらなかったようだ。

川端康成もスターに人気のある方の筆頭で、東宝が「雪国」日活が「東京の人」にんじんくらぶが「虹」と三本が映画化を待っているが、岸恵子などは三本とも出演したいなどといっているほどのホレ込みようだ。「雪国」には淡島が相当乗り気になっている模様である。

夏目漱石もこのところすっかり人気がカムバックした形で、東宝、松竹が「三四郎」日活、新東宝が「こころ」とそれぞれ競作になる噂も飛んでいる。「三四郎」は八千草薫が宝塚時代から十四、五回も読み、映画化されるのは彼女の最大の念願の一つだったというが、そのヒロイン美禰子を見事にしとめて、このところすっかりご機嫌になっている。その他高見順の「胸より胸へ」は有馬稲子の宿望の作品だし、芥川竜之介の「奉教人の死」は久我美子、波多野勤子の「若い世代」は「少年期」に次ぐ石浜朗の主演作品と、原作ものに対するスターの夢はますます後を絶ちそうにない。

これについて岸恵子は「前のように好きだから読むということでなく、いつも映画になったらと思いながら読むのは確かね。だから最近は谷崎潤一郎先生の"乱菊物語"なんか、そういった意味からとても面白いと思って読んだわ、映画化権もとれるだけドンドン取っておきたいの…」と語っている。

催し

宝生流謡を聞く会 宝生流の素謡会が年四回催されることになり、その第一回が八日五時半から有楽町保険協会講堂で行われる。番組は「俊寛」宝生英雄「熊野」宝生九郎「鵜飼」大坪十喜雄。

音楽舞踊発表会 松竹音楽舞踊学校付属演技研究生養成所の第二期研究生卒業制作発表会は七日午後三時から東劇五階同校教室で開催される。

落語協会役員決る 先ごろ落語協会々長桂文治が死去したためこのたび副会長だった桂文楽が会長になり、次のように役員が決った。▽副会長=古今亭志ん生▽常任理事=三遊亭円歌、柳家小さん▽会計理事=春風亭柳枝▽理事=円生、正蔵、右女助、馬風さん馬、円蔵、小円朝、つばめ。

弁天演芸場記念公演 木場三丁目の弁天演芸場はこの七月開館六周年を迎えたので、記念興行としてさきに本紙人気投票で十六位を占めた女剣劇の宮古かすみ一行の公演を一日から十五日まで行っている。

民族的英雄物語り
「豪族の砦」=(RKO)

映画やぶにらみ

▽…「宝島」「ロビン・フッド」などにつゞく、ウォルト・ディズニーの劇映画十八世紀の中頃プロシャから英国王に即位したジョージ一世に反対して、最後まで戦ったスコットランドの民族的英雄ロッブ・ロイ(リチャード・トッド)をたたえた活劇ドラマ。演出ハロルド・フレンチ。

▽…スコットランドは同じ英国でも民族感情、習慣など大分異るらしいが、新国王派の総督(マイケル・ガウ)がお定りの悪玉で悪政の限りをつくす。これに反抗するロイ一族をとおしてスコットランド人の強烈な民族意識と勇猛さを謳歌しているわけだが、時流に便乗した戦意高揚的な嫌味が全く感じられないのは楽しい。

▽…一つにはバグパイプ(楽器)キルト(服装)などのいかにもスコットランドらしい風物と色彩をフルに生かして雰囲気を盛るのに成功した故でもあろうか。勿論、勧善懲悪で割切った単純な物語で、主人公が鞍馬天狗もどきに大活躍する姿が売りものだから恋人(グリニス・ジョーンズ)が絡まっていたとしても別に深味はあるはずがない。



【その一場面、左からトッドとジョーンズ】

不二洋子の貫録
「国定忠次」ほか=(公園劇場)

芝居みたまゝ (静)

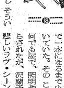
▽…御存知赤城天神山不動の森、万年溜の雪水に小松五郎義兼の一刀を浄める型通りの場面から、半郷小松原で山形家藤造(沢井五郎好演)一味の襲撃を受けて血の雨を降らすまで、原巌の改訂脚本による不二洋子の「御存じ国定忠治」六場。二十年余も剣劇をやっていながら忠治を演るのはこれが初めてというので、不二洋子も極めて慎重だが、貫録もあり立派な忠治役者ぶりを見せているのはさすが。山形屋奥座敷などという新趣向もあって、ここでは沢井、不二登志子、静川柳太郎らが笑わせる。ただ大詰の蛍とび交う小松原での殺陣には、盛上りの面でいま一工夫欲しかった。所要一時間三十分。最後までたのしく見られる。



【「国定忠次」の小松原の不二洋子】

▽…ほかに高梨慶之作「模範孝女の殺人」二場。村上元三作「振袖若衆」五場。舞踊喜劇「風流怪談ばなし」一幕がある。十日まで。

ボクの下積時代 ⑱
原研吉の巻

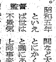


哀れや首から荒縄
馬車馬代用のロケ先で後輩にバッタリ

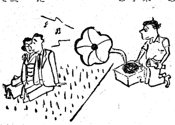
小津 安二郎の弟子といっていゝ唯一人の彼は慶応仏文の出身である。同窓は劇作家の田中千禾夫、母校に残って同じ仏文の教授をしている佐藤朔と彼のたった三人。卒業論文にはスタンダールの「赤と黒」を選んだ。当時紅顔の美青年で、助監になってからも高峰三枝子とウワサが立ったくらいの彼だから、同じく野心に燃える美丈夫のヒーロー、ジュリアン・ソレルに同類のよしみを感じたのであろうか。昭和五年といえば世は不景気で、オイソレと職なんかない。しかしそういつまでもブラブラしていられるわけもなく、先輩の故水上滝太郎から「松竹蒲田で助監督を募集しているから受けてみろ」といわれてシブシブ受験した。何しろそれまで日本映画を一ペンもみたこともないという慶応出のモボ原青年としては、口答試問など大いに困ったらしいが、とにかく卒業後二年にしてやっと職にありついた。昭和七年、上海事変のころである。

初めてついたのは佐々木啓祐監督の「女はいつの世にも」で、以後は昭和十二年「母ぞよく知る」で一本になるまで小津監督についていた。そのころの助監は何でも屋で、照明や効果までやらされたが、沢蘭子と岡譲二の悲しいラヴ・シーンでは、サイレント時代のことゝて、本番のときでも雰囲気を出すためわきで手巻きの蓄音器をかける。いまなら噴飯ものだが、カメラが回り始めると同時に監督が「ミュージック!」とどなる、すると原助監氏は「ヘイ」とばかりにヴァイオリン独奏のもの哀しいマスネーのエレジーなどを流すわけである。この映画で下田ロケに行ったときである。船員の役者が足りぬというので「お前も船員になれ」とやられたが、それだけは勘弁してもらった代りに、現場で首に荒縄をつけて移動車をひっぱって歩かされた。ある日、そうやって馬車馬よろしく車ひきをやっていると「やあ、先輩じゃないですか」と後から肩を叩く連中がある。ギョッとしてふり返ると、休日を利用して下田に遊びに来たという慶応の後輩で仏文の学生たち。「ヨウ」と答えたものの、顔から火が出る思いだったそうな。

そういう辛いロケも終って東京湾汽船で引揚げることになった、その船中のつれづれに大部屋の俳優、カメラ、照明、大道具連とザコ寝の三等船室で大変なY談が始まった。そのわきにそのころ入社したばかりの新人でIという可憐な女優がいて、ハンカチを顔にかぶせて寝ていたが、話はだんだんワイセツの度を増して来る。"あゝ、この子にはこんな話を聞かせたくないな。幸い眠っているからいゝようなものだが…」と彼が思っていると、エゲツないのが何思ったか、パッとハンカチを彼女の顔から剥ぎ取った。みると眠っていたのではなく、彼女の両眼には一杯悲しげな涙が溜っていて、それが二筋、三筋と白い頬を流れていたそうだ。そういう無言の抗議を見てさすがの悪童連もシュンとしてしまったが、彼女はそのとき限り天上から奈落へ突きおとされたような幻滅を感じたのだろう。間もなく撮影所からカキ消すように見えなくなった。そういう昔を追想して彼は、いくぶん皮肉な調子の混った感傷的な口ぶりで「今の若い女優さん方はみな逞しいからこんなこともなくて幸せですなあ」と付け加えたものである。



原監督



名選 都々逸

石井きんざ選

モンロウ張りの彼女のお尻 別れたあとまで目にのこる 武蔵野・米島 住郎

あなたの手紙をまた読み返えす せつない思いは同じこと 文京・木村いつ秋

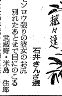
うるさい小姑柳に風と 受けておさまる無事な嫁 中野・相崎六鐘坊

二階借りでも明るい家庭 窓に吊るした金魚玉 北・浜野 浮舟

【賞】剃刀を抱いて寝る様なスリルもあって こわごわ觸って見る女 長岡・鈴木六可仙

◇

出世したさに女も義理も 捨てゝ望みをとげた奴 選者



はと笛

▽…このところ世間を騒がせているNHKの女優売春問題では、俳優協会の高田稔が一人でアッチコッチと飛び回って忙しがっているが、作戦は人海戦術に限るという魂胆からかやたらに人を掴まえては仕事をおしつけている。

▽…先日も銀座にブラッと出てきた船越英二をつかまえて早速「おゝ、いいところへ来た。君にやって貰うことがあるんだ」てな調子。これからビールでも飲みながらオール・スター戦のテレビでも観ようと思っていた船越。「ウアーッこっちがオール スター戦に狩出された!」



【写真は船越英二】

おしゃべり横丁

はん子廃業

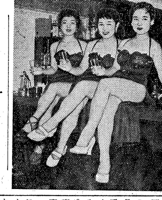
へそんな話じゃなかったに…

―コロムビア



楽しい大人のバー
…新宿…「ブラック」

洗練された上品なエロティズム――。近代バーの真随ともいうべきが新宿松竹右横通りの「バー・ブラック」である。見えそうな美女の腰にチラリ! と眼をやって飲む酒はスコッチハイボール百五十円、ジンフィズ二百円という安さ。まずは楽しい大人のバーだ。



【写真はその女性群】

美しい花々の競う
銀座五丁目並木通り「プリンス」

銀座を歩く令嬢のほんとに美しい一級品を見たかったら[illegible]通りはさけること。あそこはオフィスガールかお上りさんが多い。山ノ手からハイヤーを飛ばして銀座で買い物、そのあとの憩いなど一流の商店や喫茶店の多い並木通りが、ヴィーナスの遊遥する街である。ここを歩けば、すれ違う十人の女性のうち少くとも半数はアッと驚く美人がいる。ゆっくり観賞しながら散歩して、疲れたら五丁目の「プリンス」に寄るといい。

いまアッ! と驚いた女性が、ここにもあそこにも、けんらんと咲く花園のような「プリンス」だ。ウェイトレスも負けじ劣らぬ美貌の女性揃いだから、あなたが恋人づれなら真直ぐに二階に登るといい。ここにはウェイトレスは一人もいず、白服の清潔なボーイさんばかり。ボックスも深々として照明もよく、まず愛人と語るにいい雰囲気だ。並木通りを歩く銀座令嬢も多くこの二階で珈琲をすすっている。

音楽はクラシック。コーヒーは焙り、ミックスなど毎日配合を変えて、よく研究された味。銀座の代表喫茶店といっても誰も異論を唱えない素敵な店だ。勿論冷房は外気との差十度という完備ぶりである。

カクテルNO55とは?
―新宿―「かねだ」

ティーン・エイジャーならいざ知らず、女性も二十二、三歳、花も盛りの恋人なら、一杯の珈琲に頬染めて、うつむいているなどというのは古い。彼と腕を組み交い颯爽とバーの扉を押すべし、戦後十年の東京には、粋で上品な本格バーは幾つもある。新宿末広亭の筋向い、つまり東宝ウラの「かねだ」もその一つだ。

建築と調度は、純粋混りっ気なしのクラシック。渋い雰囲気も大人向きだが、店全体に漂うそこはかとなき親しさは、この店独得のものだ。酒は東西の美酒が豊富にあるがいたずらにスコッチなど最高品を飲むよりも「かねだ」独得のカクテルNO55か、カクテル・ロマンスなどを注文するといい。恋人向き、といって悪ければ女性の味覚に、心より刺激とロマンティックな気分を与える素敵な酒だ。50円という値段は大衆的だが相当な通人でも結構飲める本格的な味もある。

ストレート40円、ラム、ブランデー、コニャック、ジン50円。勿論、スコッチの最高級品もある。

小説「どん底」の氣分
★池袋西口の異色のバー★

ロシアの小説「どん底」は新劇に映画に登場して、既になじみのファンも多い。人生の哀歓が庶民的な一つの酒場の中で語られ演じられ、見るものの心を博つ。

仕事に疲れたとき名画の鮮烈な印象に酔うとき、或いは文芸や人生を語りたいとき、独りで行っても、友人づれでも、或いは気の合ったガールフレンド、恋人や奥さんづれでも自由にのびのびと語り合い酒の汲めるバー、それが小説「どん底」のバーであり、同時に池袋西口バス通りのエトアール劇場二階にあるバー「どん底」だ。

洋酒の数、種類も多いから、どんなカクテルでもお気のままだが一つ変っているのは必ずしも酒を飲まなくてもいいシステムにある。一杯50円の珈琲で心ゆくまでこのバーの気分を楽しんでいい。キャンドルの照明はほの暗く、ロマンチックで流れるレコード音楽はクラシックである。場所柄学生と大学教授、インテリー労働者、オフィスマンや、その恋人などのカップルが多い。どんカクテル50円ウオトカ60円である。

銀座マンの店
銀座八丁目「ニッカバー」

赤い灯青い灯の昔から銀座は日本の代表的歓楽街だ。高級車が行き交い、ニューモードの紳士淑女が漫歩する。そこで銀座のバーというと誰しも一応はいわゆる高級バーを連想するだろう。しかし銀座だからといって決して高い金を払って飲む酒ばかりがバーの酒でもあるまい。事実すこぶる大衆的な値で大いに楽しめるバーも決して無いわけではない。その中でも銀座八丁目千疋屋すじ向いの「ニッカバー」はその代表的なものだろう。店内は無駄な装飾こそないが素朴な内に調和のとれた落着きがあってスタンドバーとしては正に理想的。オールドボーイに評判の良いのもそのせいだろう。また優に三十人はかけられるスタンドでキビキビとしたバーテン氏の応待で心地よく酔ったとてストレート35円、ハイボール45円だから懐の心配は全くない。この点を、スタンドバーでカクテルを飲むのが常識となった近頃のアベックが見逃す筈もなく、連日若い二人連れで満員である。たしかに老若を問わず銀座に「ニッカバー」のあることは大きな魅力だろう。



銀座令嬢の資格
銀座三原橋「太泉」

ミス・ニッポンの栄冠を獲ち得て、ロングビーチでミス・ユニバースを競う高橋敬葦子さんは銀座令嬢である。映画は銀座コニーか全線座、食事は三原橋の「太泉」が多いと聞けばなる程と思うだろう。今や銀座娘の資格の一つに「太泉」が加えられる時代である。

構えは日本調だが、内部に入ると驚く程の近代感覚、古典と近代が程よい調和を示した好例といえるかも知れぬ。厚さ五寸もある檜のテーブルは、いつも磨かれてみるからに清潔そうだし、何しろ木ノ香匂うは新築のせいだろう。女の子が七、八人いるが、いずれも可愛い娘ばかり、ピチピチしている点では、いい古された形容だが、若鮎のようだというほかはあるまい。サービスもハッキリしていて快よい。歌舞伎座帰りのお爺さん、お婆さんも安心して入れるかと思えば、レッキとした銀座令嬢や、近代的な恋人たちも入る。料理に使われる種は魚河岸直結だから新鮮だ。にぎり一人前百円天丼八十円など値段はすこぶる安いが、味は勿論一流である。三橋達也や川喜多雄二も銀座に来ればよく顔をみせる店だ。冷房も最新式機械の優秀なものだ。